

# RSio64-D Firmware

## 主なアップデート内容

### V5.80

#### V5.80 で修正した不具合

- 本デバイスと DHCP サーバーを再起動したときに、ごくまれに他の TCP 通信に Dante モジュールが影響を与える不具合を解消しました。

#### 既知の不具合

- V5.80 以降で Dante Domain Manager のドメインに参加したことがあり、V5.70 以前にダウングレードした場合、Dante モジュールが正常に動作せず設定が変更できなくなることがあります。  
その場合は、Dante Domain Manager のドメインに参加させてから再起動するか、本体を初期化してください。

#### お知らせ

- 1 台の RSio64-D は、最大 4 台の CL/QL、あるいは R Remote が動作している 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
  - Y###-\*\*\*\*\*
  - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
  - \* は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン))が使用可
  - Y### を含めて 31 文字までです。

- Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できません。

## V5.70

### V5.70 の新機能

- Dante Domain Manager (DDM)の SMPTE モード\*(ST2110-30 clocking)に対応しました。このため DDM 登録中は Word Clock と Preferred Master が変更できなくなります。

\*DDM の SMPTE モードでは、ドメインは SMPTE ST2110-30 クロッキング用に構成され、Dante デバイスと非 Dante SMPTE デバイス間のオーディオの相互運用性を実現します。

### お知らせ

- 1 台の RSio64-D は、最大 4 台の CL/QL、あるいは R Remote が動作している 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
  - Y###-\*\*\*\*\*
  - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
  - \* は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン))が使用可
  - Y### を含めて 31 文字までです。
  - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください(###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できません。

## V5.10

### V5.10 で修正した不具合

- 軽微な不具合を修正しました。

## V5.10 の改善点

- 一部部品の生産終了に伴う Dante モジュールのハードウェア変更への対応をしました。

## お知らせ

- 1 台の RSio64-D は、最大 4 台の CL/QL、あるいは R Remote が動作している 6 台のコンピューターからリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。
- CL/QL シリーズでは、以下のデバイスラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。
  - Y###-\*\*\*\*\*
  - # は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF)
  - \* は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可)
  - Y### を含めて 31 文字までです。
  - Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください (###は UNIT ID 番号)。CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

## V4.50

### V4.50 の新機能

- Dante Domain Manager に対応しました。

## お知らせ

- 1 台の RSio64-D は、最大 2 台の CL/QL/R Remote からリモートコントロールできます。
- Dante Controller でレイテンシーを設定する場合は、送信機器と受信機器で大きい(遅い)方の設定が有効になります。

- CL/QL シリーズでは、以下のデバイラベルは SUPPORTED DEVICE として認識するために使用します。

Y###-\*\*\*\*\*

# は 0 ~ 9、A ~ F (大文字) の 16 進数 3 桁 (000 ~ FFF) \* は任意の文字 (英字(大文字または小文字)、数字、- (ハイフン)が使用可) Y### を含めて 31 文字までです。

Y###-で示される UNIT ID が R シリーズ間で重複しないようにしてください

(###は UNITID 番号)。

CL/QL シリーズの CONSOLE ID 番号は R シリーズの UNIT ID 番号と重複して使用できます。

## V4.10

### 新機能

- オーディオネットワークの相互接続規格「AES67」に対応しました。
- Dante Device Lock に対応しました。
- Mini-YGDAI カード MY8-AE96S が挿入されている時に、カードの内蔵サンプリングレートコンバーターをえるようになりました。

### 改善点

- 本体ディップスイッチの設定と実際の Dante の設定が異なっている場合に[SYSTEM]インジケータで表示するエラーステータスを追加しました。
- ディップスイッチ 2/3(IP Address Mode)を DHCP モードに設定した場合に、DHCP サーバーが見つかるまで IP アドレスが決定されないよう変更しました。  
DHCP サーバーがない環境で IP アドレスを自動設定したい場合は、Auto IP モードに設定してください。

## V3.10

### 修正した不具合

- STATIC IP (MANUAL)を選択しても、設定した固定 IP アドレスにならない不具合を修正しました。